

議会だより

白山市

2018.11

vol. 54

CONTENTS

議会
報告会

②… いまどき高校生が思う9のこと (松任高校編)

- ④… 議会報告会 (美川支所区長会連絡会)
- ⑤… 9月会議の概要
- ⑦… 一般質問
- ⑪… 常任委員会レポート
- ⑫… 視察報告



「ハロウィン・ナイト・パーティー」

作者/金城大学短期大学部美術学科 ながた長田 しおり葉 さん

いまだ高校生が思う9のこと いね!白山市、がんばれ!白山市

好評につき今年も市内3校の高校生と
議会報告会を開催します

松任高校編
7月11日(水)

いね!白山市

おもしろい1

豊かな自然に
恵まれている

- ・自然がたくさん。
- ・白山がきれい。
- ・登山したい。
- ・海が近い。

おもしろい2

住みやすい

- ・人が優しい。気軽に挨拶してくれる。
- ・18才以下は医療費が無料。

おもしろい3

街並みがきれい

- ・松任駅がきれい。
- ・相木町の区画整理で街並みがよくなった。



がんばれ!白山市

おもしろい4

駅の近くにフラと立ち寄れる場所がほしい。



委員会での協議4

駅前店舗誘致について、行政・商店街組合・経済団体等が連携し、出店希望者の掘り起こしを行っていく。

松任文化会館の1階部分のテナントに関しても高校生の期待に添えるよう検討したい。フリーWi-Fiの設置も考えたい。

おもい5

地域のお祭りをもっと盛り上がるようにしてほしい。

委員会での協議5

市指定文化財のお祭りについては、保存会と一緒にあって保存と活用に、さらに盛り上げ方についても相談していきたい。
地域の祭りが数多くあり、それぞれの実行委員会において、工夫を凝らしている。今後も市として引き続き支援していきたい。

おもい6

白山市を特徴づけるお祭りがあったらいい。

委員会での協議6

8つの自治体が合併し発足した本市では、合併前の各地域で実施していたそれぞれの歴史と特徴のあるお祭りが開催されている。広い市域の中、地域の特長を生かしたお祭りを継承していただきたい。

おもい7

自転車通学で道路の段差が危ない。舗装状況が悪いところがある。

委員会での協議7

まずは、土木課に連絡いただきたい。その状況を確認して、対応していきたい。



おもい8

今年の豪雪で歩道の除雪が十分でなかった。

委員会での協議8

17年ぶりの豪雪で歩道を利用される皆さんに大変迷惑をかけた。しかし、全ての路線をタイムリーな時間帯で除雪するのは困難。町内会ははじめ市民の皆さまにも協力をいただける体制をつくりたい。

おもい9

広い公園で屋内外で子どもが遊べるようなところがほしい。

委員会での協議9

現在、保育所の増改築、放課後児童クラブの整備に優先的に取り組んでいる。加賀市や小松市のような屋内施設や広い公園は有用であり、今後の検討課題と考えている。

次回は
翠星高校編
です

皆さんのご意見を市政に ～議会報告会～

美川地域（美川支所区長会連絡会） 8月26日（日）

市民意見

美川駅にエレベーターをつける話はどうなっているのか。

議会回答

何年か前からエレベーターの話は議会で協議している。今後の重点要望である。

委員会での協議

1日平均利用者数の基準があり、今後JRと県の財産引き渡し交渉も本格化することから県へ働きかける。

市民意見

美川漁港のしゅんせつ問題の解決のためコンサル等に調査を依頼しては。

議会回答

コンサルなどの専門的な意見を聞き、協議して対応したい。

委員会での協議

コンサルにて調査を実施しており、その結果毎年しゅんせつを行う方法が一番適当との結果を得ている。国の補助でしゅんせつを実施している。

市民意見

湊の自衛隊官舎を解体しているが、国へ要望を出して更地の管理をお願いしたい。

議会回答

土地利用と交通体系に関する特別委員会で検討する。

委員会での協議

財務省から市へ利用計画の有無を確認があった。更地の管理も含め、跡地利用の要望を市へ相談いただきたい。



市民意見

湊地区で災害があった場合に福祉関係の避難所がない。

議会回答

避難所になっていないことについて問題を検討する。

委員会での協議

湊デイサービスセンターを運営する社会福祉法人篤豊会と災害発生時における避難所の設置運営に関する協定書を締結した。詳細が決まり次第周知していく。

市民意見

湊地区に前からあった道路計画が削除されたのではないかと。なんとか実行してほしい。

議会回答

32年度から新しい都市計画マスタープランが作成される。土地利用について、特別委員会で地区の要望を聞いていく。

委員会での協議

川北町、能美市、町内会を含めて協議を進め、取りつけ道路の整備計画を策定していきたい。

市民意見

美川インター線と交わる蝶屋小学校への通学路に信号機が近接しているため交通渋滞が発生しているが、解消策は。

議会回答

加賀海浜産業道路ルートも確定し、今後鹿島町から蝶屋小学校通学路の信号機の件も併せて議会としても精一杯努力する。

委員会での協議

美川インター東交差点信号機、近接の通学路の信号機を併せて道路計画が具体化されるときに十分に検討する。

市民意見

部活動の専門の先生を実験的に配置するが、地域の中に教え方、指導が得意な方もいる。十分使っていただきたい。

議会回答

県では教員のOBを募集して白山市の各学校に3、4名配置を進めている。

委員会での協議

将来的には地域の方で専門的技術知識をもっている方へと拡充して行ければと考えている。

11億7千万円の補正予算を審議



ポロシャツ議会

本年は、「白山開山1301年」であり、平成30年度の記念事業のテーマは「次代へつなぐ～次の100年への最初の1歩」です。そこで、9月11日に機運を盛り上げるため、執行部と歩調を合わせ、ポロシャツを着て議会に臨みました。

主なやりとり



議員

有害鳥獣対策で防護装備のフル装備と簡易装備の数の根拠は。配備先はどこか、装着の職員は決まっているのか。

フル装備2人、簡易装備8人の10人で対応する。鶴来支所内林業水産課に配備し、市の鳥獣担当職員と猟友会の方2名がフル装備する。



市



議員

松任駅北口に駐車ゲートを設置するが、料金はどうなるのか。また南口は設置しないのか。

北口駐車場の料金は最初の30分は無料で上限を設けない。南口駐車場は、迷惑駐車も少なく現在ルールが守られている。料金徴収ゲート設置については、今後の推移を見守っていく。



市



議員

ブロック撤去費補助事業は、100万円以上上限10万円で10件分、予算枠や優先順位は。

何件の申請があるかわからないが、事業趣旨にのっとり予算不足時、既設予算の流用または12月補正予算で対応する。



市

国の関係機関へ提出

意見書

被災者生活再建支援法の改正を求める意見書

(提出者・山口俊哉)

私は賛成・反対しました

○=賛成 ×=反対		氏名	池元勝	中野進	大屋潤一	田代敬子	山口俊哉	安美隆直	吉本史宏	南清人	石地宜一	小川義昭	安田竹司	北嶋章光	村本一則	宮岸美苗	岡本克行	寺越和洋	吉田郁夫	清水芳文	藤田政樹	西川寿夫	
◎会派名	会派名	一創	一創	白政		白政	白政	白政	白政	白政	一創	白政	創誠	創誠	白政		創誠	創誠			一創	一創	
平成29年度一般会計歳入歳出決算の認定議案		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特別会計8議案・事業会計3議案		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算3議案		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
白山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する議案		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○

※この他にも6件の議案がありました。 ※議長(永井徹史)は採決に加わりません

平成29年度 12会計決算を認定

平成29年度一般会計・特別会計の決算について、9月14日の各常任委員会分科会及び決算常任委員会で審査し、すべての議案を認定しました。

決算審査での主なやりとり



生活バス路線運行事業補助金とコミュニティバス運行事業費のめぐるを合わせると、かなりの金額となる、抜本的な対策として具体的な動きは。

利用者、運行事業者、学識経験者等で、地域公共交通網形成計画策定の協議会を設立、今後持続可能な公共交通網を目指し調査議論していく。



窓口サービスでフロアマナーの配置はいつから実施しているのか。市民から対応がよいとの好評を聞いているので、今後も続けてほしい。

平成29年4月から配置。2名体制で、午前8時30分から午後5時15分まで行っている。今後も続けていきたい。



発達相談センターの相談件数が増えているが、現在の人数で対応できているのか。横の連絡が大切なので、学校、教育委員会等連携しながら対応してほしい。

人数が多くいたほうが良いと思っているが、相談に対して丁寧に人数よりも質の向上を模索している。今の人員で取り組めるよう頑張っていく。



産後ケア事業は利用人数が減っているところがあるが、今年度、利用しやすい事業となっているのか。

子育て世代包括支援センターができたので、妊婦のニーズを母子健康手帳交付時に聞き取り、サービス提供に努めていきたい。



市民工房うるわし、松任ふるさと館、千代女の里俳句館の入館者が減っている原因は何か。魅力ある施設がある松任駅周辺の文化ゾーンの活性化を。

千代女の里俳句館はカウントする機械の不具合があった。ふるさと館も入館者数は減っているがイベント等を実施した際は増えていることから連携を図りながら増やしていけると考えている。活性化についてはアドバイザーと相談し進めていきたい。



新野球場建設のため、松任駅北相木地区第二土地区画整理事業を一日でも早く進めてほしい。

北相木土地区画整理事業は現在準備委員会が立ち上り協議している。今年度中の認可に向け地権者の同意を得ながら進めている。



一般質問

議員が市の一般事業に対して、執行の状況または将来の方針、政策的な提言などを行います。一問一答形式による質問時間は、1議員30分以内です。

9月会議の一般質問は、9月11日(火)、12日(水)の2日間にわたり行われました。

11日の質問議員

村本 一則 (むらもと かつのり) 議員	…………	7ページ
田代 敬子 (たしろ けいこ) 議員	…………	7ページ
宮岸 美苗 (みやぎし みなえ) 議員	…………	8ページ
小川 義昭 (おがわ よしあき) 議員	…………	8ページ
中野 進 (なかの すずむ) 議員	…………	8ページ
安実 隆直 (あんじつ たかなお) 議員	…………	8ページ
清水 芳文 (しみず よしふみ) 議員	…………	9ページ

一般質問コーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

市ホームページで議会録画映像の配信や、「会議録の検索」により一般質問など本会議の詳しい内容も、ご覧になることができます。

12日の質問議員

寺越 和洋 (てらこし かずひろ) 議員	…………	9ページ
大屋 潤一 (おおや じゅんいち) 議員	…………	9ページ
池元 勝 (いけもと まさる) 議員	…………	9ページ
山口 俊哉 (やまぐち としや) 議員	…………	10ページ



市議会HP
QRコード



<http://www.city.hakusan.ishikawa.jp/>



村本一則 議員

Q 浸水対策として、排水路は問題ないか

A 下流域の流下能力を見極め、雨水幹線の整備を図る

質問 急な降水や線状降水帯がこの地域に発生した場合、七ヶ用水による排水路は至る所であふれるのではと危惧している。排水機能の増強に郷用水・山島用水の一部を市の管理河川とし、その後県管理とするよう要望しては。

答え 県によるかんがい排水事業により、排水能力の向上を行っている。都市排水能力の向上に新たな河川は必要と考えていることから、今後整備方法については県や関係者と協議していきたい。

他の質問 文化会館等のネーミング、本庁舎の危機管理体制、災害時防災行政無線の対応



田代敬子 議員

Q 女性視点の防災訓練及び研修の実施を

A 本年度より実施開始、今後も継続して実施していく

質問 女性の視点で防災訓練を、またそのための研修の実施を。

答え 今年度すでに女性防災士を講師に招き4回防災訓練を実施、研修においても9月に実施し11月にも開催を予定。参加者から有意義であったとの感想が寄せられ、今後も継続して実施していく。併せて、女性防災士の育成拡大にも努める。

他の質問 外国人を対象にした普通救命講習の開催、AEDの屋外設置 など



宮岸美苗 議員

Q 上水道拡張計画で水道料金など市民生活への配慮は

A ニーズ等踏まえ計画を見直しつつ料金抑制に努めたい

質問 簡易水道の上水道との統合計画において、水道事業の独立採算制の維持と、水道料金の高騰を抑えて市民生活に配慮するという点での見通しは。

答え 水道事業ビジョンの計画期間中に、耐震化や老朽化対策、統合整備事業を予定しているが、将来にわたる収支を十分精査し経費節減等に努めることで、目標年度の平成44年度まで継続して利益が出る見込み。水道料金の改定は行わないものとしている。計画の見直しを随時行い、水道料金抑制に努めたい。

他の質問 危険ブロック塀撤去後の塀設置に補助を、学校体育館の冷房化、農業振興など



小川義昭 議員

Q 松任文化会館を中心に大規模な駐車場整備計画を

A 駐車場の利用状況の推移を踏まえ検討する

質問 松任駅周辺の文化ゾーンのにぎわいが継続的に創出できないのは、周辺公共施設の官民による一体的な運営管理体制が整備実施されていないことと、駐車場が大いに不足していることが大きな要因では。

答え 文化会館を新たな文化ゾーンのにぎわいの核として、地域づくりや方策についての協議を地元町内会や商工団体等を交え早急に進める。文化会館改修後のイベント時でも立体駐車場には余裕が見られ、現状では文化ゾーンの駐車場総数は充足しているが今後検討する。

他の質問 スポーツ課・生涯学習課を教育委員会から市長部局へ移管を



中野 進 議員

Q 里親や里親制度への理解を深める積極的な活動を

A 研修会などを利用して制度の普及に取り組むみたい

質問 厚生労働省は社会的擁護では里親委託優先を原則としているが、里親制度の認知が少ないため里親委託率は低い。今年の全国里親大会石川大会の開催を機に、里親や里親制度への理解を深める積極的な活動を。また、里親には行政サービスのお知らせを。

答え 制度の理解を進めることが何よりも大切なことで、研修会を利用して地域での理解を深め、制度の普及に取り組む。里親には「はくさん子育て便利帳」で行政サービスが行き渡るように努める。

他の質問 子育て世代包括支援センターの組織と活動、大学との包括連携協定の推進協議



安実隆直 議員

Q 金沢港に寄港するクルーズ船乗客の観光ツアー誘致を

A 白山比咩神社の「お神楽」「みそぎ」体験を売り込む

質問 多くのクルーズ船が金沢港に寄港し、国内外の何万人もの乗船客が訪れている。白山市の魅力ある観光資源を生かした、クルーズ船乗客の着地型観光ツアーの企画と誘致を県と協力連携して実施しては。

答え 市観光連盟と大手旅行社へ着地型観光ツアーを売り込んでいる。県の金沢港クルーズ船窓口と情報交換や連携を図るとともに、増加する外国人富裕層をターゲットに白山比咩神社の「お神楽」や「みそぎ」体験など本市の珍しい体験型商品を売り込みたい。

他の質問 市農林水産物ブランドの推進と戦略、松任梨の生産振興、市職員の事務改善運動



清水芳文 議員

Q 学校特別教室や体育館へエアコン設置の前倒しを

A 特別教室への設置は、普通教室設置完了後取り組む

質問 普通教室へのエアコン設置はこれまで通り計画的に進め来年度完了するが特別教室や体育館への設置はその後の計画と聞く。今年の猛暑を考えると少しでも早い時期の設置が望まれる。来年度予算計画の中で前倒しにて盛り込めば。

答え 普通教室へのエアコン設置が来年度完了するので引き続き国の支援のもと特別教室のエアコン設置に取り組む。二次避難所を兼ねる学校体育館へのエアコン設置は、今は考えていない、検討課題とする。

他の質問 エアコン設備の維持管理、熱中症対策、ミストシャワーの活用



寺越和洋 議員

Q 県道等に消融雪装置設置の協議を

A 新たな消融雪装置の設置は、困難である

質問 石川県石川土木事務所管内の、消融雪装置設置に関して、ここ10年以上も各町内から幹線道路の県道に設置の要望が出ているにもかかわらず設置されていない状況である。どこに問題があるのか。県土木との協議をすべき。

答え 管内では、多くの消融雪装置の整備について要望を受けているが、設置から40年以上経過している消融雪装置が数多くあることから、県では既存装置の更新が急務で、新たな装置の設置は、困難であると聞いている。

他の質問 白山頭首工の魚道に水中監視カメラの設置、除雪対策、災害ゴミの受け入れ



大屋潤一 議員

Q 先端設備等導入計画の申請件数は

A 8月末現在で33件の申請があり、認定書を交付した

質問 固定資産の課税標準を3年間ゼロとする「先端設備等導入計画」の申請件数とその評価は。

答え 8月末現在で33件の申請があり、認定書を交付した。地域別では、松任地域22件、美川地域2件、鶴来地域6件、白山ろく地域3件となった。2カ月余りの短期間で約14億円の投資が示され、労働生産性の向上や収益力アップによる地域経済の活性化につながるものと期待している。

他の質問 統廃合保育所の跡地利用、移住・定住促進策、平等寺川の改修



池元 勝 議員

Q 移住体験ツアーの実施を検討しては

A 実施に向け検討していきたい

質問 白山市では、移住・定住施策にさまざまな取り組みを行っているが、白山市に来て、見て、聞いて、触れて、体験してもらうことが移住の決め手になる。情報を発信するばかりではなく、魅力を体感できる移住体験ツアーの実施を検討しては。

答え 移住イベントの来場者等からの要望や、県が実施している移住体験ツアーの受け入れ実績があることから、研究をして、各種団体との連携も視野に入れながら、実施に向け検討していきたい。

他の質問 独自性のある保育、移住・定住施策、中小企業振興



山口俊哉 議員

Q 軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成を9割に

A 自己負担を1割とする方向で検討していきたい

質問 軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成制度が十分市民に伝わっていない。ホームページに掲載すべきでは。自己負担3分の1を身体障害者手帳をもつ方の自己負担1割と同じ1割負担、すなわち9割助成にすべきでは。

答え 助成制度については、市のホームページに掲載するとともに、該当児童の保護者に伝えていきたい。現行3分の1となっている自己負担を1割とする方向で検討したい。

他の質問 貧困対策、街路樹の剪定、学校のエアコン設置、学校事務職・事務補助員など

12月会議の予定

12月 5日 (水) 10:00～	提案説明
12月12日 (水) 10:00～	一般質問
12月13日 (木) 10:00～	一般質問
12月25日 (火) 15:00～	表 決

議会傍聴をお待ちしています



本会議当日、市役所7階で受け付けていますのでお気軽にお越しください

広 報 視 察

毎日新聞広報誌セミナー

7月19、20日に開催された毎日新聞社主催の広報誌セミナーへ、今年も広報広聴委員会より2名参加してきました。

毎日新聞のベテラン記者による、読みやすい広報誌づくりに役立つ編集技術（紙面構成、特集記事の書き方と編集、写真の撮り方）などを勉強してきました。



自治体や議会など92団体から129人が参加し、他の参加者と積極的に意見交換を行いました。

セミナーでは、白山市議会だよりがよい紙面として紹介されました。

このセミナーの編集技術を生かし、市民に分かりやすい手に取って読んでいただける紙面づくりを目指して、委員一同さらに研鑽に努めていきます。

常任委員会レポート

総務企画 白山市まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証

主な質問

★白山市まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証

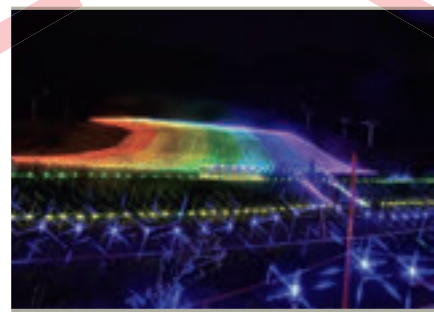
質問 効果の検証で良かったのか、悪かったのか。

答え 地方創生推進交付金の財政支援をいただいて、白山開山1300年事業など、かなり大々的に取り組めた。5年間の計画なので、終わった時にもう一度検証したい。

★災害警戒情報をわかりやすく

質問 避難所を開設しても避難する人が少ない。警戒情報が出た際、わかりやすい言葉で情報発信をしてはどうか。

答え 分かりやすい情報発信について事前に検討していきたい。



灯りでつなぐ1300年

文教福祉 はくさんタニタ健康倶楽部の会員増強にむけて

主な質問

★はくさんタニタ健康倶楽部ポイント制度について

質問 システム改修やポイントはタニタへの業務委託料の中での対応になるのか。市の負担はいくらか。

答え 業務委託の中にも発生し、事務的なことは職員でやる。ポイントの交換の商品券や健康グッズは市の予算から出す。現状での予測では、だいたい200人の方が達成し、10万円を見ている。

質問 11月1日からスタートであるが、協力企業は今から募集するのか。何社でスタートできるのか。

答え 市内の企業に可能か打診している。まずは、5社程度から始める。



市内各所に設置されている測定器での測定状況

産業建設 市営スキー場整備計画

主な質問

★白山市営スキー場整備計画

質問 スキー人口が減っているおり、また財政状況が厳しい中、住民の福祉向上、費用対効果を踏まえた上で、約8億円をかけることをどのように判断したのか。

答え スキー客を呼び戻すため、新装することが必要と考えており、協議を重ねてきた。その上で一里野はファミリー層、セイモアは中級者以上をターゲットとしてアピールする方針で今回の提案をしている。



白山一里野温泉スキー場

常任委員会も傍聴ができます。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

視察報告

総務企画常任委員会 7月24日～26日

愛知県豊橋市 バイオマス利活用センター

生ごみを指定の袋で分別回収したものと、下水汚泥をメタン発酵により生成したバイオガスによる発電により、一般家庭1890世帯分の電力を発電しています。また、メタン発酵後の汚泥は炭化燃料に加工して利用しています。

これにより、温室効果ガス削減量は年間1万4千トンに上り20年間で120億円の処理費用の削減が見込まれています。

この効果を市民にしっかり伝えることにより、分別回収することに対する協力の意識も出ており、循環型社会の及ぼす効果に関して参考になりました。

その他、愛知県春日井市では移動販売で高齢者等の買い物支援を、岐阜県高山市では市民協働のまちづくりについて視察研修しました。



バイオマス利活用センターでの視察

文教福祉常任委員会 7月30日～31日



ジョブコンソーシアムでの就業状況

滋賀県犬上郡 甲良町 働き教育センター甲良におけるJA東びわことのジョブコンソーシアム

働き教育センター甲良は学校法人関西福祉学園が運営している就労移行支援、就労継続支援A型事業所です。ジョブコンソーシアムとは、職業訓練時から連携企業の仕事をを行い、卒業後は連携企業に就職し、ジョブコーチのもとで同じ仕事をするというもので、職場環境の変化が少なく、定着率の向上に効果がありました。企業などとの連携した、就職の準備段階から職場定着までの一貫した支援の仕組みは、障害者の自立につながるもので参考になりました。

その他、滋賀県彦根市では子ども・若者の居場所づくり事業について、京都府京都市では社会福祉法人全国手話研修センターを視察しました。

産業建設常任委員会 7月17日～19日

佐賀県鹿島市 酒蔵ツーリズム事業

市内6つの酒蔵の一つが2011年、IWC日本酒部門でチャンピオン・サケを受賞したことがきっかけで始まった酒蔵ツーリズム事業は、昨年度は88,000人の来場がありました。酒蔵ツーリズムと観光資源を結ぶことで市内での回遊性を高め、長時間滞在できる観光地を目指しています。観光誘客や地域活性化の手掛かりとして参考になりました。

その他、長崎県島原市では日本版DMOの取り組みについて、JR西日本博多総合車両所では新幹線車両所を活用した産業観光振興策について視察研修しました。



重伝建地区である肥前浜宿

広報広聴委員会

委員長：山口 俊哉 副委員長：池元 勝
委員：中野 進、大屋 潤一、石地 宜一、村本 一則

針金や糊、熱も使わない製本技術「エコプレスバインディング」を採用しています。

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

